

Yumenodai75(7月)

～受験情報を確認し、本格的に学習戦略を立てよう～

3年生の夏になりました。休みなどでとまった時間が取れるときは、得意科目を伸ばし、苦手科目を克服するチャンスです。事前にしっかりと学習計画を立て、時間の有効活用を心がけましょう。

今月は、受験に関する情報を掲載しています。また、新型コロナウイルス感染症の影響で随時情報の修正や更新が行われることがあります。最新の情報を手に入れられるように、受験に関する情報にはアンテナを立てるよう心がけましょう。

入試情報を確認しよう

下記に、みなさんが受験する大学入学共通テストの出題教科・科目について、試験時間と配点の情報をあわせて掲載しています。

当日の時間割なども公表されていますので、忘れずに確認するようにしましょう。

＜令和4年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目について＞

※2021年6月時点の情報です。変更になる可能性もございますので、情報の扱いには十分ご注意ください。

出題教科・科目		試験時間（配点）
国語	『国語』	80分（200点）
地理	「世界史A」「世界史B」	1科目選択 60分（100点）
歴史	「日本史A」「日本史B」	
公民	「地理A」「地理B」	2科目選択 130分（うち解答時間120分）（200点） （注1）
	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 『倫理、政治・経済』	
数学①	「数学I」 『数学I・数学A』	70分（100点）
数学②	「数学II」 『数学II・数学B』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	60分（100点）
理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	2科目選択 60分（100点）（注2）
理科②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	1科目選択 60分（100点） 2科目選択 130分（うち解答時間120分）（200点） （注1）
外国語	『英語』	【リーディング】80分（100点） 【リスニング】60分（うち解答時間30分）（100点） （注3）（注4）
	『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	【筆記】80分（200点）

（注1）地理歴史及び公民並びに理科②の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各60分間で解答を行うが、第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加えた時間を試験時間とする。

（注2）理科①については、1科目のみの受験は認めない。

（注3）外国語において『英語』を選択する受験者は、原則として、リーディングとリスニングの双方を解答する。

（注4）リスニングは、音声問題をうい30分間で解答を行うが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加えた時間を試験時間とする。＜令和4年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等より＞

入試に関するスケジュールを確認しよう

大学入学共通テストの実施期日について、以下のように発表がありました。6月時点での情報ではありますが、現時点での情報として今一度確認しておきましょう。

（2021年6月時点のものです。大学入試センターのウェブサイトで必ず確認してください）

＜大学入学共通テストの実施期日＞

試験実施期日： 1月14日（土）・1月15日（日）
追・再試験実施期日： 1月28日（土）・1月29日（日）

今後、自分が調べる必要があると考えているスケジュールを、下に書き出して整理してみましょう。また、第一志望校の入試日程など自分に必要な情報は、これからも積極的に集めるようにしましょう。

合格を勝ち取るために、夏を有意義に過ごそう

最後に、合格を勝ちとるためにこの夏をどう過ごすかのポイントを、簡潔にまとめています。下記を参考に、有意義な時間となるよう学習に取り組みましょう。

＜学習への取り組み方のポイント＞

- 自分の実力・弱点をきちんと把握し、周りに惑わされず、自分のペースで勉強する。
- 模擬試験や定期考査の問題に再度取り組み、勉強の成果を確認する。

＜学習計画を立てる際のポイント＞

夏の時期を、①7月下旬 ②8月上旬 ③8月中旬 ④8月下旬の4つの時期に分けよう

この時期に効率的に学習を行うためには、時期を区切って学習計画を立てることがポイントです。それぞれの時期に、「いつ」「何を」するのかを考え、優先順位をつけて取り組みましょう。